

東京インドア・オープン2015大会要項

2014年 11月 10日
東京都アーチェリー協会

主催 東京都アーチェリー協会
後援 東京新聞・東京中日スポーツ
開催日 2015年2月7日(土)～2月8日(日)
会場 駒沢体育館

駒沢オリンピック公園総合運動場

東京都世田谷区駒沢公園1-1 TEL 03-3421-6199

<http://www.tef.or.jp/kopgp/access.jsp> (交通アクセス地図)

参加資格 (公社) 全日本アーチェリー連盟又は、東京都アーチェリー協会に登録した者に限る。
グリーンバッチ以上の保持者、または60射で240点以上出している選手に限る。
申込用紙に登録番号を明記、当日は会員証をご持参下さい、弓具検査時に確認をします。

競技種目 18mインドア라운드 (公社) 全日本アーチェリー連盟公認
競技規則 (公社) 全日本アーチェリー連盟 2014～2015の競技規則による。
競技方法 18mインドア라운드60射(3射20回)

時間区分・定員

2月7日(土)

1部	受付	9:00～9:20	競技	9:30～12:20	138名
2部	受付	11:30～12:00	競技	12:30～15:20	138名
3部	受付	14:30～15:00	競技	15:30～18:20	138名

2月8日(日)

4部	受付	9:00～9:20	競技	9:30～12:20	138名
5部	受付	11:30～12:00	競技	12:30～15:20	138名
6部	受付	14:30～15:00	競技	15:30～18:20	138名

種別(クラス)

ジュニア	15歳未満	CP、RC、BB
少年	15歳以上18歳未満及び高校在学中	CP、RC、BB
青年	18歳以上45歳未満(高校在学中を除く)	CP、RC、BB
壮年	45歳以上60歳未満	CP、RC、BB
シニア	60歳以上	CP、RC、BB

(2014年4月1日現在)

※ 標的はRC青年とCPは縦三つ目的、その他の種別は40cm的を使用。

※ 申込選手以外の競技参加はお断りします。

※ 申し込み状況により各部が定員に満たない場合でも、第2希望、第3希望部へ振り替える事がありますので、ご了承ください。

※ 申し込み者が著しく少ない場合は、6部を廃止し、6部への申し込み者は、第2希望部以降へ振り替えます。6部への申し込みは、必ず第2希望以降に記載してください。廃止した場合、第1希望のみの記載では参加できませんのでご注意ください。

※ 同一弓種でのダブルエントリーは出来ません。

- 表彰
各部門の表彰は参加人数により決定いたします。
- 参加費
¥3,000円（少年・ジュニア ¥2,500円）
- 申込書
指定申し込み用エクセルファイルに必要事項を記入し、メールにて申込みをお願いします。
- 申込先
indoor2015@tokyo-archery.com
メールの件名は『東京インドアエントリー』としてください。
申込用紙に登録番号を明記してください。
上記メールアドレスに指定申込書を添付し、各団体でまとめてお送りください。
※ 申し込み担当窓口は1つでお願いします。
複数の場合、後からの申し込みはお断りすることがあります。
追加申し込みは追加選手のみ記入してください。
エントリー受け付けの確認返信メールは数日内に送りますので、届かない場合はお問い合わせください。
- 申込み期間
2014年12月6日～2015年1月10日
定員超過の場合、参加可否は申し込み締切日以降の抽選で決定します。
第2希望以降も記載してください。
空き部希望欄に「○」がある申込者は、抽選で落選した場合に空きのある部に振り替え参加できるように配慮します。
申し込み者が著しく少ない場合は、6部を廃止します。
参加可否の結果は、締切日以降10日以内にメールにてお知らせします。
- 参加費
参加決定の通知が到着後10日以内に、指定振込先へお振込み下さい。
振込先は、参加決定の通知に記載します。キャンセルは、参加費を振込む前に申し出ください。振込み後は返金いたしません。なお、期日までに振込まず振込み遅延の連絡がない場合は参加を取り消します。
- 安全指導
(公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則中「安全規程第8章」及び
(公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則第205条第19項に記載の事項の徹底。
- 指導内容
(1) 競技開始前、審判長から「引き分け、引きもどし」「セーフティーゾーン」「矢が畳をそれた場合」について、具体的に注意喚起をします。
(2) 競技開始後は、後方審判員が「引き分け等が危険」と思われる選手に直接注意（警告）します。
(3) それでも改善されない場合には、審判長に報告し、競技委員長との間でその試合の続行に関して協議を行います。
(4) 矢が畳からそれた選手に関しては、そのエンドのうちに必ず申告させ、それた矢の所在が確認できない場合は試合の進行をストップすることもあります。
全選手に対し矢取り後に、矢の本数を確認させます。
(5) セーフティーゾーンを越える場所に矢を射った選手は、その時点でその日の試合に関しては競技続行禁止を命じます。
(6) その他、安全を脅かす行為をした選手・観客等に対しては、競技委員長・DOS・審判長の判断で厳格に対処します。
- 注意事項
○ 都の体育館施設ですので、入場には上履きが必要です。
○ 必ず上履き専用の履物（体育館用の運動靴等）をご用意ください。

- 屋外で使用していた運動靴は、洗ってあっても上履きとして認められません。
- 上履きの用意のない場合は靴下で参加していただきます。（スリッパ・サンダル不可）
- 体育館内では弓具ケースを引きずらないでください。
- 大会役員、選手、事前に登録した中学、高校の監督以外は競技場内への会場への立ち入りは禁止とします。
- 監督の服装は選手の服装規程に準じてください。
- 監督へは、当日受付にてIDカードを発行します。
- 弓具組み立て応援などは、2階観客席をご利用ください。